

姫路市立東光中学校 担当教科：数学科

臼井 美幸

■実践教科：学級活動

■指導時数：5時間

■対象学年：中学校1年生

■対象人数：130人

## ◆教師海外研修を通して感じたこと

今まで聞いた話だけでベトナムについて授業をしていたが、実際に見て、体験したことは私自身がイメージしていたベトナムと違うことが多かった。「バイクが多い」という様子を一つ伝えるとしても十分に説明できていなかったことに気づき、実際に体験したことを授業で話すことの大切さを改めて感じた。また、旅行では見ることのできない場所を視察することで途上国としての問題もたくさん知ることができた。そして、私自身もベトナムや世界の国々に目を向ける時間が増えた。この体験や感じたことを生徒に伝えていこうと思う。

教師海外研修に参加して私は、ココが変わった！

### BEFORE

- ◆ベトナム籍の生徒は、よく兄弟の世話をしているなあとと思っていた。
- ◆ベトナム人が市住の公園で夕方になると何人か集まって話している風景を不思議に思っていた。
- ◆ベトナム語って難しそう。

### AFTER

- ◆家族で助け合うのが普通だと思った。
- ◆ベトナムの町並みや道路で集まってごはんを食べている様子をみて、日本での公園で集まって話をしている姿を思い出し理解することができた。
- ◆ベトナム籍の保護者・日本語が話せない生徒と積極的に話をするようになった。

## 授業の詳細

### 1. カリキュラム

#### (1) 実践的目的/背景

本校では、3学年で24人のベトナム籍の生徒が在籍している。小学校の頃から一緒に生活しているので、日本語も話せ、日本の生徒たちもベトナムのことについて少し勉強している。また、中学校に入学してからは、姫路になぜたくさんのベトナム人がいるのかを知るために全学年で難民について学習した。そこで正しく理解をした生徒もいたが、中には、かわいそう、貧しいなどの印象が強くなってしまった生徒もいた。それをふまえて、まず私が見てきたベトナムをもう一度視覚的にうつたえ興味をもつきつかけにし、家族の大切さ、人と人のつながりを伝えようと思った。また、日本とベトナムのつながりから発展させ、世界とのつながりを身近な事例で考えさせ国際的な視野の持てる生徒を育成する。

#### (2) 授業の構成

時限・テーマ・ねらい	方法・内容	使用教材
1時限目 ベトナムってどんな国？	<ul style="list-style-type: none"><li>・生徒がすでに持っているイメージをアンケートで引き出す。 * 食べ物、住居、学校の様子、町の様子、文化</li><li>・日本との違いを考えさせる。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・世界地図</li><li>・アンケート用紙</li><li>・以前ベトナムの授業をしたときに使用した写真</li></ul>
2時限目 ベトナムを知ろう①	<ul style="list-style-type: none"><li>・写真のスライドを見せながら説明する。</li><li>・道路の様子の動画を見せる。(都心部と農村部の違いがわかるようにする。)</li><li>・同年代の子の生活の様子を知る。</li><li>・現地で買ってきていた土産品を見せながら町の様子を説明する。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・写真や動画を使用したパワーポイント</li><li>・アオザイ</li><li>・ベトナムの教科書</li></ul>
3時限目 ベトナムを知ろう②	<ul style="list-style-type: none"><li>・モーハイ村の写真を見せながら、家族の大切さを考えさせる。</li><li>・タンソンニヤット国際空港やハノイ水改善事業の写真を見せ、日本とベトナムのつながりを説明する。 * 国際協力について少しふれておく。</li><li>・今までのベトナムに対するイメージと変わったことを考え意見を発表させる。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・パワーポイント</li><li>・感想を書く紙</li></ul>
4・5時限目 身近なものから世界を知ろう	<ul style="list-style-type: none"><li>・普段よく食べている食べ物から世界との関わりを考えさせる。 * クイズ形式にしておく。</li><li>・自分たちが食べているものについての問題点を考え意見交換させる。</li><li>・フェアトレードの商品があることにふれておく。</li><li>・私たちがこれからどうしていかなければいけないかを考えさせる。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ワークシート</li><li>・店で見つけたフェアトレードの商品</li></ul>

## 2. 授業の詳細

### 1時限目 「ベトナムってどんな国？」

#### ■目標

ベトナムに対して持っているイメージをクラスで共有する。

#### ■内容

- ① ベトナムと聞いてイメージするものを発表させる。
- ② アンケートを使い、日本とベトナムの相違を考えさせる。

- 食べ物
- 住居
- 学校・休みの日の過ごし方
- 交通手段

- ③ アンケートに書いたことを発表させる。

#### 【多かった生徒の意見】

- フォー・生春巻き
- 一軒家
- 一生懸命勉強している・家の手伝いをしている。
- 自転車・バイク

- ④ 日本との違いを簡単に説明する。

- ⑤ ベトナムについて知りたいこと興味を持ったことを考え記入する。

#### ＜ココがポイント＞

実際にベトナムに行ったことのある生徒もいるので、その時に見てきたものなどの意見がたくさんでるようにする。

#### ◎生徒の反応

ベトナムでイメージするものの中で『友達の故郷』と答える子もいた。実際に行ったことはないがベトナムに対してすごく興味を持っていた。

### 2時限目 「ベトナムを知ろう①」

#### ■目標

ベトナムの町の様子、同世代の子がどのように生活しているか知る。

#### ■内容

- ① ベトナムがどこにあるのか確認する。
  - 世界地図、ベトナムの地図を使用。
- ② 動画を使って都心部と農村部の道路の状況を説明する。
  - バイクの多さ、クラクションの多さにも気づかせる。
  - 道路の整備状態から問題点を考えさせる。
- ③ 食べ物の写真を使って説明。



授業風景

④ 学校の様子やチルドレンパレスの説明

●購入してきた教科書を見せる

●制服を着ている中学生、着ていない小学生の写真を見せ日本と似ているところを説明する。

⑤ アオザイを見せ、ベトナムで買ってきしたもの  
を使いながら町の様子も説明



この建物を見て何をするところか考えるよう

◎生徒の反応

バイクの動画では、ほんまに多いな。という発言があつた。自分たちと同じ年代の子が習い事をしていることに驚いていた。

■生徒の感想

- ◆信号が日本と違うし、バイクや車がいっぱい通っているのに人が普通に歩いていたからびっくりした。
- ◆今までより友達のことがよく分かった様に思いました。
- ◆一回ベトナムに行ってみたい。
- ◆都市と村の道路の違いがすごかったです。
- ◆渋滞は騒音の問題になりそう。
- ◆食べ物がとてもおいしそうだった。
- ◆安いものを買い物してみたい。
- ◆私は小学1年生までベトナムで勉強していたけれど、4、5年生は難しそうな問題をしていることをはじめて知った。

◎所感

バイクの動画など興味を持って見ていた。使用した動画では音や音声からも伝わることがあったのでよかったです。もう少し、中学校の普段の様子が話すことができたら、もっと生徒にとって身近に感じることができたのではないかと思う。

### 3時限目「ベトナムを知ろう②」

#### ■目標

村の様子から家族と一緒に過ごすことの大切さを感じさせる。  
国際的な視野が持てるようにする。



ホームステイした家

#### ■内容

- ①町の家とモーハイ村の家を見せる。
- ②モーハイ村の家に実際家族で住むとしたらどうか考える。
- ③家族と一緒に生活する安心感、大切さを理解させる。
- ④空港や水改善事業の写真を見せ国際協力について知る。

#### ◎生徒の反応

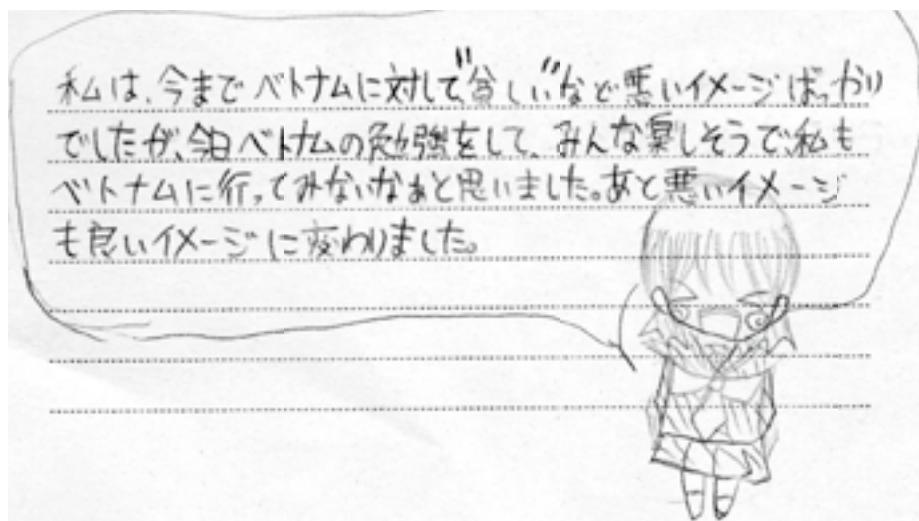
部屋が少ない家で生活していることに初めは驚いていたが、生活の様子を話し、動画を見ることで自分たちの家庭ではなくなりつつある家族との関係を問題に思う生徒もいた。

#### <ココがポイント>

まとめのところで、モーハイ村の子どもと歌った「幸せなら手をたたこう」の動画を見せて笑顔になれる素晴らしいことを伝える。

#### ■生徒の感想

- ◆ベトナムって楽しそうな国だと思った。
- ◆ベトナムの子どもたちの笑顔がとても幸せそうで感動した。
- ◆ベトナムについて勘違いしていました。貧しいから幸せではないという考えはやめようと思いました。
- ◆ベトナムは家族が仲良しで日本とは少し違います。家族をもっと大切にしていきたいです。
- ◆日本とベトナムのつながりを少し知ることができた。



## ◎所感

モーハイ村の子どもたちが遊んだり、歌を歌っている様子を見て心を動かされた生徒も多かったと思う。国際協力の話をした時には少し理解できていない生徒もいたので詳しく説明できず残念だった。もっと身近なところから話を広げていけるように工夫しなければいけないと思う。

## 4・5時限目「身近なものから世界を知ろう」

### ■目標

普段食べているものから世界が見れるようにする。

### ■内容

- ①校区内にある店でよく行く店を発表する
- ②マクドナルドについてのクイズ形式の用紙を考える
  - \* 店舗数、食材の原産地、原価など
- ③記入した内容を発表させながら説明する
- ④説明を受けて問題点を班で話し合う
- ⑤問題解決のきっかけとして、どんなハンバーガーがあればいいかを考える
  - \* 材料を国内にあるもので作っている生徒もいた。
- ⑥これから考えていいかないといけないことを考える

### ◎生徒の反応

普段マクドナルドを利用する生徒が多いので、他の国から原料を輸入して販売されていることにびっくりしていた。マクドナルドだけでなく自分たちが口にしている食べ物はどうだろうと考えている班もあった。また、原価について初めて考えた生徒もいた。

### ■生徒の感想

- ◆材料をいろんな国から輸入しているから、安く売ることができると初めて知りました。日本では安い値段で食べられるけど、どこかの国ではつらい思いをしていると思うと、値段を高くしてもいいかなと思います。
- ◆これから食品の裏側も考えていきたい。
- ◆日本が豊かな国なら少し高い値段で輸入してもいいのではと思う。
- ◆買い物するときは安い方がいいが、その値段のしくみを知っておくべきだし、もっと知りたいと思いました。

## ◎所感

予想以上に一生懸命取り組んでいた。クイズ形式にすることで、興味がなかった生徒も楽しんで考えることが出来ていた。班で話し合い発表する時間をとったが、形に残る活動が出来なかつたので紙に意見をまとめ班ごとにみんなの前で発表するようにした方が印象に残ったと思う。

### 3. 成果と課題

今回、教師海外研修に参加し、実際にベトナムを見ることによってリアルに生徒に伝えることができる授業ができた。私自身、さらにベトナムに興味を持ち、調べる時間が増えてよかったです。また、他の国と日本の関わりにも目を向けるようになり、道徳ではベトナムだけでなく、韓国を取り上げた授業を加えた。結果、国際的な教材を使用した時間を二学期に増やすことができた。

2時間目、3時間目での報告会では、学年全体に話をすることができ、共通理解できたことがよかったです。数人には意見を発表してもらったが、体育館だったので意見をまとめられなかった。次回からは時間が許せば、クラス単位で授業が行えるともっと効果的に進められると思う。

4・5時間目の授業は、生徒にとって新しい視点の内容だったが、意欲的に取り組んでいる姿を見てこれまでの授業の参考になった。もっと新聞や雑誌などの情報を取り入れ、普段の生活にリンクするような内容になるように心がけたい。

今の学校のカリキュラムでは、開発教育の授業を取り入れることは難しいと思っていたが、生徒の反応や意見を聞いてみると必要な分野であることに気づいた。生徒がいろいろな国に目を向けるためには、継続的に授業を行っていかなければいけないと思う。また、実際に活動を行っている協力隊員の話(本校の職員にも以前、協力隊員として活動していた人がいる)を聞かせる機会も持てるようにし、将来ひとりでも多くの生徒が世界を考えられるように、私も勉強していい授業が行えるようにしていきたい。

## 参考文献

「市民学習実践ハンドブック-教室と世界をつなぐ参加型学習 30」(開発教育協会)

### ワークシート①

#### ベトナム（アンケート）

姓 名

1、「ベトナム」と聞いて何をイメージしますか？

日本 | ベトナム

●食べ物

\_\_\_\_\_

●住居

\_\_\_\_\_

●学校の様子

\_\_\_\_\_

●休みの日・放課後の過ごし方

\_\_\_\_\_

●町の様子

\_\_\_\_\_

●季節

\_\_\_\_\_

●主な交通手段

\_\_\_\_\_

3、ベトナムについて何か知りたいことはありますか？

\_\_\_\_\_

### パワーポイントスライド

#### ベトナムの学校ってどんなところ？



- 制服はあるのかな？
- 体育が無い…？



ベトナムの学校の様子

#### 習い事ができるチルドレンパレス



同世代の子の生活

#### タンソンニヤット国際空港 ホーチミン



国際協力について話す時に使用

### ワークシート②

#### 食べ物クイズ

1年 組 姓 名 \_\_\_\_\_

クイズ1：友だちと遊びに行ったとき、昼食をとる所とすると、選ぶのはどの店？

その理由は？

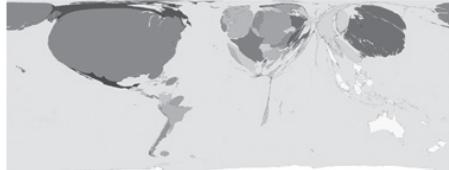
ミスド・マクドナルド・サイゼリア・ケンタッキー

理由：

クイズ2：上のお店の日本国内の売り上げ順位をつけてみよう。

一位 二位 三位 四位

クイズ3：この世界地図は何をあらわしているのでしょうか。



クイズ4：マクドナルドのハンバーガーの食材（肉、小麦粉、たまねぎ）の原産地はどこの中？

クイズ5：ハンバーガーの原画はいくら？

クイズ6：マクドナルドの店長さんが、「ポテトはいかがですか？」「シェイクはいかがですか」「セットはいかがですか」と、なぜ言うの？

クイズ7：いちごシェイクには何が入っているのでしょうか。

クイズ8：フライドポテトはどうおいしいでしょうか。

クイズ9：牛肉1kgをつくるのには、穀物\_\_\_\_\_kgが必要